

# 山本かずひと



## 本会議代表質問に立つ。



今年最後の区政リポートにあたり、まずは今年も一年私の毎月の区政リポートをご一読賜り誠に有難うございました。特に今年は、4月の区議会議員選挙もあり、区民の皆様には多大なるお力添えを賜り心より感謝申し上げます。7期目の4年間も、行政を厳しくチェックし、区政課題の解決は勿論、きめ細やかな住民サービスの提供を目指して、一人でも多くの区民が幸せや豊かさを実感できる文京区を作って参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻の程を宜しくお願い致します。さて、今年最後の区政報告は、全議員に一年に一回与えられる、本会議場での代表質問の主な質疑についてご報告させていただきます。尚、区議会ホームページよりインターネット議会中継から質疑がノーカットでご覧頂けます。

### 一代表質問の内容について一

#### 子ども食堂に対する支援の強化について問う

<区長答弁>区はこれまでも、社会福祉協議会を通じて、事業の開始や運営に必要な経費を助成しているところですが、今後とも、子ども食堂が、支援を必要とする子どもたちの居場所の一つであり続けられるよう、これまでの支援内容に加えて、運営の規模に応じて支援をより一層拡大する検討を進め、運営団体への支援強化に取り組んで参ります。 **答弁評価○**

#### 学校施設予約システムの問題について問う

<教育長答弁>システム導入にあたっては、小中学校と検討を重ね優先団体の要件等について、全校で統一的な対応がとれるような体制を整備し、公平性の確保を図って参りましたが、一方では、予約方法等の変更により既存団体を中心に、学校施設を使用できる機会が減少した等、様々なご意見を頂いております。現在、各学校から意見聴取を行っているところですが、来年度のシステム見直しに併せて、予約方法等の改善について検討して参ります。 **答弁内容△**

#### 資源回収用コンテナの事前設置と回収を区で出来ないか問う

<区長答弁>区では現在、コンテナの設置や回収も含め、集積所の管理を利用者をお願いしているところですが、議員ご指摘のとおり利用者の高齢化等に伴い、集積所の管理が困難という声があることも認識しております。今後は、現在も個別に対応しているところですが、引き続き利用者の負担軽減に繋がる取組みを検討して参ります。 **答弁評価△**

#### 手話言語条例の制定に向けて現在の進捗状況について問う

<答弁>条例制定に向けては、昨年5月より十数回に亘り当事者団体との意見交換を行ってきたところです。その中で、手話言語を必要とする方の生活上の課題や、手話通訳者の確保、養成などの支援面での課題等を伺い、多岐にわたる議論を重ねて参りました。現在、「条例の基本的な考え方」を示し、これに対するパブリックコメントを行っており、来年4月の条例施行に向け、引き続き取り組んで参ります。 **答弁評価○**

#### 中学校部活動の地域移行について問う

<教育長答弁>これまで、校長とのヒヤリングや校長会を通じて協議を重ね、各校の状況把握に努めて参りました。今後は、令和7年度までの改革推進機関の中で、各学校の部活動ごとの実態調査や生徒・保護者・教職員へのアンケートを行い、地域移行のモデル事業を実施して参ります。その後、モデル事業を通じて具体的な成果と課題を明らかにしながら、本区に相応しい部活動の地域移行を進めて参ります。また、地域移行について保護者等を加えた専門の会議体を設置し検討を進めて参ります。 **答弁評価△**